

# 放射線検査(カテーテル検査)を受けられる患者様へ

患者 ID :

---

患者氏名 :

---

## 【放射線による人体への影響】

放射線による人体への影響には、「確定的影響」と「確率的影響」があります。

### ○確定的影響

「一定量以上の放射線被曝により、一定の割合で起こる反応」を確定的影響といいます。

ここでいう反応は、皮膚障害が知られています。

放射線を用いた透視時間を可能な限り短くし、皮膚障害が生じないように被曝低減していますので  
ご安心下さい。

### ○確率的影響

「一定量の被曝をしても影響が必ず現れるわけではなく、被曝量が多くなるほど影響が現れる確率が高まる」影響を確率的影響といいます。ここでいう影響は、癌などが知られています。

検査で用いる極めて低線量域の放射線では、被曝と確率的影響の関係は明らかにされていません。

そのため、過度に不安になる必要はありません。

## 【今回の放射線検査の必要性】

患者様の症状に合わせて、「放射線被曝による不利益」よりも「放射線検査を行うことによる利益」が大きいと判断した場合のみ、患者様とご相談のうえ放射線検査を行います。

必要と判断した場合のみ放射線検査を行いますので、ご安心下さい。

## 【当院における医療被曝低減に関する取り組み】

当院では、他職種で協力し、短い透視時間で被曝を低減するよう努めています。

また、検査ごとに被曝線量を記録し、透視方法の見直しを適宜行っています。

説明日 :

---

説明医師 :

---